

---

■ さろん | Mail News 2017/2/1 | #84 ■ 【イベント号】

これまで「さろん」にお申込・ご参加された方にご案内しています。  
ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

---

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。  
なお、このメールニュース掲載のコラムは執筆者の個人的な考えを表したものです。会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。予めご了承ください。

---

---

====Vol.84 2017年2月1日(水)====

さ | ろ | ん |  
— | — | —

M | a | i | l | N | e | w | s |  
— | — | — | — | — | — | —

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

---

INDEX

- | 【1】 予約受付中：2/18 さろん哲学 第78回 テーマ：「ホッと一息」
  - | 【2】 予約受付中：2/12 朝さろん (65) 『美德のよろめき』 / 〈名作から／について、考える〉  
| 問合せ受付中：3月頃 夜さろん 第21夜 「2017年です。スナック夜さろん」
  - | 【3】 予約受付中：2/25 さろん：序 第2回 テーマ：「ソクラテスの弁明」
  - | 【4】 準備中：— さろん工房
  - | 【5】 開催の報告：1/21 さろん哲学 第77回 テーマ：「動物実験は許されるか？」
  - | 【おしらせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪
  - | 【6】 関連イベント情報  
| 編集後記
- 

CONTENTS

---

【1】 さろん哲学

第78回 テーマ：「ホッと一息」

---

第78回さろん哲学を下記のテーマで開催します。

日 時 : 2017年2月18日(土) 15:00-17:00

テーマ : 「ホッと一息」

進 行 : 野田

会 場 : アークヒルズカフェ (六本木) <http://arkhillscafe.com/>

料 金 : 運営費 300 円+飲食費実費

定 員 : 16名

▽司会から : 最近ホッと一息ついてますか。一息つく、一息入れることについて考えます。

参加者各位はドリンクなどのワンオーダーをお願いいたします。誠に申し訳ありませんが、参加費として、お一人様につき 300 円を徴収いたします。さろんの運営費として活用させていただきます。

- 会場は前回と異なりますので、ご注意ください。
- お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定などは適切にご変更願います。
- さろんのイベントに参加申し込みをされた方には毎月メールニュースをお届けしています。  
(ご不要の方はさろん本メールに「返信不要」として直接ご返信ください。)

ご予約を受付中です。

salontetsugaku@gmail.com (予約担当 : ヤギ林)

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

さろん哲学は【原則、毎月第3土曜】開催です

---

—— 【2】朝さろん/夜さろん——  
朝さろん 〈65〉『美德のよろめき』 / (名作から/について、考える)

---

これまでの開催内容はHP「朝さろんの本棚」からダウンロードできます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 65th morning

本 : 『美德のよろめき』 三島由紀夫 (新潮文庫)

日 時 : 2017年2月12日(日)9:05-12:00

参加費 : 1500 円程度 (会場利用料+1 ドリンク+運営費 500 円)

場 所 : 渋谷駅近くの会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

定 員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

\*あらすじ 《生れもしつけもいい優雅なヒロイン倉越夫人節子の無垢な魂にとって、姦通とは異邦の珍しい宝石のようにしか感得されていなかったが……。作者は、精緻な技巧をこらした人工の美の世界に、聖女にも似た不貞の人妻を配し、姦通という背徳の銅貨を、魂のエレガンスという美德の金貨へと、みごとに鍊金してみせる。“よろめき”という流行語を生み、大きな話題をよんだ作品》

◆朝さろん 66th morning

本 : 『春琴抄』 谷崎潤一郎 (新潮文庫)

日 時 : 2017年3月12日(日)9:05-12:00

参加費 : 1500円程度 (会場利用料+1ドリンク+運営費 500円)

場 所 : 渋谷駅近くの会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

定 員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

\*あらすじ 《九つの時に失明し、やがて琴曲の名手となった春琴。美しく、音楽に秀で、しかし高慢で我が儘な春琴に、世話係として丁稚奉公の佐助があてがわれた。どんなに折檻を受けても不気味なほど献身的に尽くす佐助は、やがて春琴と切っても切れない深い仲になっていく。そんなある日、春琴が顔に熱湯を浴びせられるという事件が起こる。火傷を負った女を前にして佐助は一。異常なまでの献身によって表現される、愛の倒錯の物語。マゾヒズムを究極まで美しく描いた著者の代表作》

【夜さろん】 ※会場都合により開催延期となったため再演※

◆第21夜 「2017年です。スナック夜さろん」

日 時 : 2017年3月の週末開催予定 13:30頃~18:00頃

場 所 : 都内某所 (お申込み頂いた方にご案内します)

定 員 : 10名程度まで

マ マ : せりざわ

参加費 : 3000円~3500円程度 (飲食費込み)

内 容 : です。あの伝説のスナック夜さろんが帰ってくる!?

[http://salon-public.com/wp-content/uploads/2015/10/yoru\\_hondana\\_16.pdf](http://salon-public.com/wp-content/uploads/2015/10/yoru_hondana_16.pdf)

さろんのこと、読書会のこと、哲カフェのこと、気になるイベント、上司やご近所さんへのグチ、飼い猫のこと、SMAP解散…なんでもござれ。ママのスナックで厄を落としていただきます。ひっそり、しっぽりいたしましょう。

以上、ご予約受付中です。salontetsugaku@gmail.com (担当: 芹沢)

過去の開催内容をHPに掲載しています。

◇朝さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝サロン》第2週の日曜AMに開催（場合によって第3週に変更の可能性あり）  
《夜サロン》不定期開催

---

【3】サロン：序

第2回 テーマ：プラトン著「ソクラテスの弁明」

---

新しい試みとして「サロン：序」が始まりました。  
哲学書や古典等のテキストの中から、当日の参加者の合議によって問いを厳選し、  
哲学対話をします。

日 時：2017年2月25日(土) 15:00～17:30  
テーマ：プラトン著「ソクラテスの弁明」  
担 当：堀越  
場 所：表参道駅周辺のカフェ（お申込み頂いた方にご連絡します）  
参加費：飲食費実費+100円/人  
参加者：6名

ご予約を受付中です。  
salontetsugaku@gmail.com（担当：堀越）

---

【4】サロン工房

次回イベントを準備中です

---

サロン工房では、次回のイベントを準備中です。  
現在のところ不定期開催となっておりますが、次回もどうぞお楽しみに。

サロン工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。  
お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>

salontetsugaku@gmail.com

<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

【5】サロン哲学

第77回 テーマ：「動物実験は許されるか？」

---

第77回サロン哲学を下記テーマで開催しました。

日 時：2017年1月21日（土）15:00～17:00

テーマ：「動物実験は許されるか？」

進 行：堀越

会 場：カフェミヤマ渋谷公園通り店第1会議室

参加者：14名

進行から：初参加者2名を含む総勢14名で、主に動物実験の是非を判断する際の基準や原理は何かについて考え、対話をした。

HPに議事録を公開しています。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

— 【おしらせ】 —

さろんラボ 企画を募集中です♪

---

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。

「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

▼さろんラボ001「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

▼さろんラボ002「哲学カフェ Ante-table/アンティ・テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えて、どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで [salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com)（担当：大村）

---

— 【6】 関連イベント情報 —

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

---

From さろんラボ：001

【あたまの中を散歩するてつがくカフェ】第26回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2017年3月5日（日）10:00～12:00

テーマ：「可能性」という言葉を使うとき

運営・進行：くらち

会場：東京都内のカフェ（新宿を予定しています）

定員：6～8名程度

参加費：無料

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※会場の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加費は無料ですが、会場での飲食代実費は各自ご負担ください

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、  
もしくは [sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com) までご連絡ください

ウェブサイト <http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター [https://twitter.com/sanpo\\_tetsugaku/](https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/)

お申込み・ご質問 [sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com)（くらち）

-----  
From さろんラボ：002

〔哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル〕第8回

テーマ：『死体/死者』に抱く想いは独特か？

日時：2016年2月18日（土）12:00～14:00

※いつもと時間帯が異なります※

費用：1000円（ハーブティ・お菓子付き）

人数：6名程度

会場：『ギャラリー冊(サツ)』併設カフェ

（東京メトロ九段下駅2番出口より徒歩10分）

[http://www.satsu.jp/?page\\_id=9](http://www.satsu.jp/?page_id=9)

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル

HP：<http://ante-table.wix.com/ante-table>

email：[cafe.ante.table@gmail.com](mailto:cafe.ante.table@gmail.com)

-----  
（一覧になっているもの）

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい！対話がメインな東京の哲学カフェまとめ  
<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ  
<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽哲学カフェ一覧  
<http://www.135.jp/lite/>

▽東京で行われている読書会まとめ  
<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

-----  
▽カフェフィロ  
<http://www.cafephilo.jp/>

▽哲学プラクティス連絡会  
<http://philosophicalpractice.jp/>

▽第7回東京メタ哲学カフェ

東京メタ哲学カフェは、哲学カフェ・哲学対話そのものについて対話しています。

日時：平成29年2月5日（土） 13時30分～17時

場所：新宿消費生活センター分館 会議室

（高田馬場駅戸山口から徒歩2分、山手線、西武新宿線、東西線）

<http://consu.shinjuku-center.jp/Access>

参加費用：500円

テーマ「哲学カフェの相互交流/協働にはどんなあり方が可能か？～ミニマムからマキシマム～」

〈その1「基本的事象について検証する」篇〉と題し【哲学カフェにおける対話と哲学性】について、広く意見交換をすることを通じて検証する。検証にあたっては十年前の下記論文を、現在の時点から再検討する。

◆武田朋士（2007）「哲学カフェにおける対話と哲学性」

<http://slideshowjp.com/download/2278154>

キックオフトーク：芹沢（さろん）

事前予約：メールで本間まで [mgasami.honma@gmail.com](mailto:mgasami.honma@gmail.com)

定員：12名

詳細：<https://www.facebook.com/tokyometal/>

▽立正大学哲学会 2016 年度秋冬大会

2017年2月1日（水）

立正大学品川キャンパス 1161 教室

シンポジウム「哲学カフェ×哲学教育 ー日本において、哲学カフェは哲学か？ー」

[http://letters.ris.ac.jp/department/philosophy/news/y\\_2016/ldkqs40000006zow.html](http://letters.ris.ac.jp/department/philosophy/news/y_2016/ldkqs40000006zow.html)

<https://ja-jp.facebook.com/risphilol/>

▽原田まりる著：「ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のこと教えてくれた。」

推薦文：実存主義を中心にその核心的な部分を分かり易く解説してくれており、すらすらと読み進めることができる絶好の入門書。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4478069654/>

▽どうぶつのことば：根源的暴力をこえて

羽鳥書店 鴻池朋子 価格：¥3,672

<http://www.hanmoto.com/bd/isbn/9784904702635>

▽『作家、学者、哲学者は世界を旅する』ミシェル・セール

<https://www.amazon.co.jp/dp/480100198X/>

▽『いま世界の哲学者が考えていること』岡本裕一郎

<https://www.amazon.co.jp/dp/4478067023/>

▽『あなたの知らない脳——意識は傍観者である』デイヴィッド・イーグルマン

<https://www.amazon.co.jp/dp/415050475X/>

▽『文学の読み方』さやわか

<https://www.amazon.co.jp/dp/406138600X/>

▽『J ポップで考える哲学 自分を問い直すための15曲』戸谷洋志

<https://www.amazon.co.jp/dp/4062934892/>

▽『幸福はなぜ哲学の問題になるのか』青山拓央

<https://www.amazon.co.jp/dp/4778315359/>

▽『哲学する子どもたち：バカロレアの国フランスの教育事情』中島さおり

<https://www.amazon.co.jp/dp/4309247814/>

▽『教えて!哲学者たち——子どもとつくる哲学の教室』デイヴィッド・A・ホワイト

<https://www.amazon.co.jp/dp/4272406183/>

▽『高校倫理の古典でまなぶ 哲学トレーニング』直江清隆(編集)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4000229516/>

▽『大学4年間の哲学が10時間でざっと学べる』貫成人

<https://www.amazon.co.jp/dp/4046014490/>



▽パンピーJDがゆく。先生、「哲学対話」って何ですか？

<http://trapro.jp/articles/759>

▽第15回ストーリーの内容と、発話する理由とは、べつの層にある。 | 人生につける薬

<http://www.webchikuma.jp/articles/-/374>

▽大塚英志「ネットのわかりやすさは共感できない現実を排除していく」

『感情化する社会』の不愉快な現実

<https://cakes.mu/posts/14592>

▽人生カフェ

詳細：<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

<http://msentalife.wixsite.com/entalife>

▽NPO 法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽はなこ哲学カフェいどばたのいどほり

<https://www.facebook.com/hanakophilosophycafe/>

▽「人間らしさ」すら変わるかも。未来を示唆する芸術×科学最前線

<http://www.cinra.net/interview/201609-kenpokuart>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽『狂うひと』 梯久美子（新潮社）

島尾敏雄『死の棘』の謎を解く衝撃大作。未発表原稿や日記等の新資料によって不朽の名作の隠された事実を掘り起こし、妻・ミホの切実で痛みに満ちた生涯を辿る、渾身の決定版評伝。<https://www.amazon.co.jp/dp/4104774022/>

\*(参考)[http://salon-public.com/wp-content/uploads/2016/09/hondana\\_63.pdf](http://salon-public.com/wp-content/uploads/2016/09/hondana_63.pdf)

▽原稿の推敲・校正・リライトを支援する3つの文章チェックツールを作りました！

<http://tokimaki.hatenablog.com/entry/2016/10/23/160512>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C-japan

<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽おへそ保育園「こども哲学」レポートブログ

<https://kodomotetugakuacademy.amebaownd.com/>

---

## 編集後記

メールニュース第84号をお届けします。

如月です。

都心で20℃近くまで気温が上昇したかと思ったら一気に寒が戻ったりと、体調にとってはたいへん厳しい毎日が続いていますが、みなさまお元気ですか？ インフルエンザも猛威をふるっていますから、おたがい注意しましょうね。

二月にもなると人によっては年度末の多忙さも輪をかける頃合いですが、そういう最中には特に、休息の貴重さが身に染みてきますね。

今月のさろん哲学のテーマは「ホッと一息」です。

いつもの珈琲もいいですが、こんなテーマだとあったかいスープ(クマムシ)とか、ボウルたっぷりのカフェオレとかクラムチャウダー&バゲットなんかピタリきそうです。ひさしぶりのアークヒルズ(六本木)で、ゆたかな対話時間を楽しみましょう。

今月は「さろん・序」の第2回もあります。

前回は満員御礼であえなくお断りせざるを得なかった方も、ぜひ奮ってご参加ください♪

少人数でみっちり哲学対話をいたしましょう。今回は古典中の古典「ソクラテスの弁明」です。

同じく少人数の「純喫茶ゆるみカフェ（ゆるカフェ）」、今月のテーマは「好奇心」です。  
会の冒頭では最近読んだ本の話や好きなジャンル、読書体験などについてゆるっとお喋りするところからスタートしたいとおもいます。開催日は2/15日号にてご案内します。

今月もさろんを心ゆくまでお楽しみくださいますよう。

それではまた次号でお会いしましょう。ほう。

編集: (フクロウ)

さろん | Mail News 2017/2/1

⇒次号 (2月15日発行予定)

---

さろん Mail News 第84号 / 2017年2月1日発行【イベント号】

編集・発行: さろん

salontetsugaku@gmail.com

<http://salon-public.com/>

<https://twitter.com/salontetsugaku/>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

- 
- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、当会からのご案内のためだけに使用いたします。  
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
  - ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。  
バックナンバーはHPからご覧いただけます。
  - ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku/>
  - ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
  - ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
    - 「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
    - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
    - 「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>



"copyright (c) 2011-2017 さろん. All rights reserved."

---